

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社正興電機製作所

コード番号 6653

URL <http://www.seiko-denki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福重 康行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092 (473) 8831

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 平成25年9月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	8,550	13.6	89	16.5	171	77.9	158	425.1
24年12月期第2四半期	7,527	△17.2	76	△75.3	96	△70.3	30	△89.8

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 227百万円(335.5%) 24年12月期第2四半期 52百万円(△81.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	13.44	—
24年12月期第2四半期	2.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	13,982	5,081	36.3
24年12月期	15,987	4,883	30.5

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 5,081百万円 24年12月期 4,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	2.50	7.50
25年12月期	—	5.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	2.7	250	72.4	330	34.3	280	1,325.5	23.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年12月期2Q	11,953,695株	24年12月期	11,953,695株
25年12月期2Q	121,713株	24年12月期	121,530株
25年12月期2Q	11,832,075株	24年12月期2Q	11,832,339株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、一部に弱さが残るものの東日本大震災からの復興需要や新政権の経済政策への期待感から、円安に伴う輸出産業の業績回復や株価上昇など景気回復への持ち直しの動きがみられました。しかしながら、欧州債務問題による海外経済の低迷、中国をはじめとしたアジア諸国の景気の減速などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（CHALLENGE SEIKO IC2014）の基本方針である『グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指す』のもと、厳しい外部環境にも耐えうる経営基盤の構築を加速させるため3つの戦略（①事業戦略の推進 ②コスト構造改革 ③組織構造改革）を柱とした三位一体の構造改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高につきましては、電力部門において設備投資抑制などの影響により減少いたしました。環境エネルギー部門の公共関係が堅調に推移し、8,105百万円（前年同期比 6.1%増）となりました。売上高は、電力部門の総合制御所システムや、環境エネルギー部門の受注増加により8,550百万円（同 13.6%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は89百万円（同 16.5%増）、経常利益は171百万円（同 77.9%増）、四半期純利益は158百万円（同 425.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(電力部門)

配電自動化システムやリプレース・メンテナンス市場に注力してまいりましたが、受注高は新たな大口システムがなかったことや、メンテナンスや設備更新関係の減少により、1,795百万円（前年同期比33.8%減）、売上高は総合制御所システムなどにより2,695百万円（同 22.5%増）となりました。

(環境エネルギー部門)

公共関連において水処理や道路設備などが堅調に推移し、受注高は4,524百万円（前年同期比38.2%増）、売上高は4,229百万円（同 13.6%増）となりました。

(情報部門)

港湾関連システムやASPなどのサービス分野は堅調に推移いたしました。金融及びエネルギー関連向けの受託開発分野が減少し、受注高は589百万円（前年同期比19.5%減）、売上高は413百万円（同 39.1%減）となりました。

(その他)

サービス部門において環境・省エネ設備関連の取込みなどにより、受注高は1,196百万円（前年同期比29.3%増）、売上高は1,212百万円（同 31.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して2,053百万円減少の9,087百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,829百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して47百万円増加の4,894百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却等により72百万円減少したものの、投資有価証券が時価の上昇等により122百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して2,136百万円減少の6,545百万円となりました。これは主に、短期借入金が1,600百万円減少したことや支払手形及び買掛金が432百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して66百万円減少の2,355百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して197百万円増加の5,081百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が42百万円減少したものの、利益剰余金が四半期純利益の計上等により129百万円増加したことやその他有価証券評価差額金が時価の上昇により110百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月13日に発表いたしました通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年8月13日)別途開示しております「平成25年12月期 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異および営業外収益の発生ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,426	2,376
受取手形及び売掛金	7,548	4,719
有価証券	64	91
商品及び製品	159	110
仕掛品	1,446	1,311
原材料	290	280
その他	235	225
貸倒引当金	△30	△26
流動資産合計	11,141	9,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555	2,507
その他(純額)	886	861
有形固定資産合計	3,442	3,369
無形固定資産		
	119	116
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,329
その他	82	81
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	1,284	1,407
固定資産合計	4,846	4,894
資産合計	15,987	13,982
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290	3,858
短期借入金	3,009	1,408
未払法人税等	37	24
工事損失引当金	12	8
その他	1,332	1,245
流動負債合計	8,682	6,545
固定負債		
長期借入金	428	392
退職給付引当金	1,747	1,763
その他	246	199
固定負債合計	2,422	2,355
負債合計	11,104	8,900

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323	2,323
資本剰余金	1,640	1,640
利益剰余金	1,035	1,164
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,946	5,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47	63
為替換算調整勘定	△15	△58
その他の包括利益累計額合計	△63	5
純資産合計	4,883	5,081
負債純資産合計	15,987	13,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,527	8,550
売上原価	6,092	7,198
売上総利益	1,434	1,351
販売費及び一般管理費	1,357	1,262
営業利益	76	89
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	9	9
受取賃貸料	8	5
為替差益	4	77
貸倒引当金戻入額	14	8
その他	14	12
営業外収益合計	52	114
営業外費用		
支払利息	19	21
その他	12	10
営業外費用合計	32	31
経常利益	96	171
特別損失		
投資有価証券評価損	26	—
固定資産廃棄損	19	—
会員権評価損	—	0
特別損失合計	46	0
税金等調整前四半期純利益	50	171
法人税、住民税及び事業税	12	13
法人税等調整額	7	△1
法人税等合計	20	12
少数株主損益調整前四半期純利益	30	158
四半期純利益	30	158



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	30	158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	110
為替換算調整勘定	△8	△42
その他の包括利益合計	21	68
四半期包括利益	52	227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52	227

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力部門	環境エネルギー部門	情報部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,201	3,722	678	6,602	924	7,527	—	7,527
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3	114	118	437	555	△555	—
計	2,201	3,725	793	6,721	1,361	8,082	△555	7,527
セグメント利益又は 損失(△)	89	16	25	131	△54	76	—	76

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント (注) 3				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力部門	環境エネルギー部門	情報部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,695	4,229	413	7,338	1,212	8,550	—	8,550
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	98	104	368	472	△472	—
計	2,695	4,234	512	7,442	1,580	9,023	△472	8,550
セグメント利益	0	60	21	82	6	89	—	89

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 「電力システム」「社会システム」「情報システム」は、組織変更に伴い、当第2四半期連結会計期間より、「電力部門」「環境エネルギー部門」「情報部門」に名称変更しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。